

令和5年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
生理光学Ⅱ		講義	荒木 渚	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
眼の屈折と調節の関係を理解し、調節異常である老視の矯正について学ぶ。				
授業の到達目標				
①不同視の定義を理解している。 ②屈折度、近点、近用眼鏡、コンタクトレンズに関する国家試験過去問を解くことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	復習プリント（屈折異常）			
2	復習プリント（プリズム）			
3	不同視			
4	不等像視の検査			
5	屈折度と遠点			
6	近点と調節力①			
7	近点と調節力②			
8	老視			
9	近見視力検査			
10	近用眼鏡①			
11	近用眼鏡②			
12	頂間距離補正、みかけの調節力			
13	コンタクトレンズ			
14	HCLの処方			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第3版	小林義治 他編	文光堂		
目でみる 視力・屈折検査の進めかた 第2版増補	所敬 他	金原出版		
視能学エキスパート 光学・眼鏡 第2版	松本富美子	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
屈折異常とその矯正 改訂第7版	所敬	金原出版		
備考				